

2014年10月から半年間、中性子星の新学術領域研究でのポストドク研究員として大西明さんに雇用していただきました。学位取得後、ポストクの職が見つからずにいた私にとって、大西さんからの電話での採用の連絡は本当に嬉しいものでした。また、博士論文の研究とは異なる研究テーマや手法を学んで自分の研究の幅を広げたいと思っていたため、東北大学で小野章さんの指導のもと、奈良寧さんと大西さんと共に、AMDとJAMの輸送模型を用いた重イオン衝突の研究を新しく始める機会を下さったことに心から感謝しています。ポストドク研究員の期間は短かったものの、そのときに始めた研究は現在も継続しており、この研究によって国内外の理論・実験研究者との新しい交流の機会も増えました。大西さんが与えて下さったポストドク研究員の機会は、私にとって非常に貴重なものでありました。本当に感謝申し上げます。この度の大西明さんのご逝去の報に接し、謹んでお悔やみ申しあげますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

池野 なつ美 (鳥取大学)